



古川 昇
議員

介護保険事業計画について

質問

第6期介護事業計画策定に向けて、高齢者の状態像を基に地域の課題・ニーズ・必要

サービスの把握・分析をどう反映していくのか。また、地域ケア会議について、多職種の連携で実施とのことだが、現状と見通しについてはどうか。地域課題（買い物・移動・活性化）等の現状把握と生活支援対策、関係者との連携についてはどうか。

市長答弁

今後、認知症高齢者や高齢者のみ世帯等が急速に増加することが予想されることから、出来る限り住み慣れた地域で自立した生活を送られるよう取り組んでいく。地域ケア推進会議について



吉岡 静夫
議員

権現荘・温泉センター

質問

平成22年4月の市民側からの「温泉センター存続の署名要望書」について、どのように受け止め、対応してきたか。

また、「温泉センター無償譲渡騒ぎ」のてんまつについては、その後どのような事後対応がなされたか。

市長答弁

温泉センターについては、これまで色々な経過があり、その都度、住民の皆様や市議会に対し、説明をする中で対応を図ってきており、それらの経過を踏まえ、今回の温泉センターと権現荘の機能統合については、大方ご理解をいただいたものと受け止めている。



権現荘リニューアル後の外観（イメージ）

アルコール対策基本法について

質問

飲酒に関する健康障害・飲

は、市の政策形成につながるものとなるよう、多職種がかわる地域ケア個別会議の質の向上に向けて支援を強化していく。地域課題については、高齢者生活調査に基づき、移動販売や庭先集荷など、取り組みるところから実施している。

酒運転・家庭内暴力・自殺などの現状把握はしているか。また、アルコール依存症の実態把握と家族等からの相談や支援対策等の現状、不適切な飲酒を防止する啓発活動についてはどうか。

市長答弁

飲酒に関する健康障害については、特定健診の中で把握するとともに、家庭内暴力や自殺については、個別の相談で把握している。アルコール依存症については、関係機関からの情報連絡や、「アルコール依存症相談

ジオパーク

質問

ジオパークに関わる市費支出はいかばかりか。日本におけるジオパーク関連の事務所の所在や運営はどのようなになっているか。

市長答弁

平成25年度決算では、1億505万円、平成26年度予算では、糸魚川駅1階のジオパーク情報発信コーナー等を含めて2億1,292万円である。

会と家族のつどい」などにより、実態を把握し、個別のケースに応じた支援を行っている。啓発活動については、アルコール治療専門医による講座や出前講座、健康づくり教室等で、アルコールの害や適正飲酒量の啓発を行っている。



日本ジオパークネットワーク事務局の事務所は、東京・神田の当市の東京事務所の中にあり、事務局では、会員との連絡調整や研修会、総会の開催等、日本ジオパークの推進に関する業務を行っている。

《その他質問項目》

- 桂・工場用地
- B & G プール改修工事
- 旧姫川病院
- 市民と市の情報